

長崎街道木屋瀬宿記念館 開館25周年記念事業  
みちの郷土史料館 第100回企画展

# こやのせ 画文集

瓜田惇二淡彩画個展

2026 4.25 SAT ▶ 6.21 SUN

[会場] 長崎街道木屋瀬宿記念館  
みちの郷土史料館 企画展示室

[開館時間] 9:00 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

[観覧料] 無料(ただし、みちの郷土史料館の入館料が必要)

入館料: 大人 240円 / 高校生 120円 / 小中学生 60円

※高齢者・障がい者・団体(30人以上)割引あり

[主催] 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16-26

TEL:093-619-1149 FAX:093-617-4949



# こやのせ 画文集

## 瓜田惇二淡彩画個展



## 淡彩画家 瓜田惇二

1939年に木屋瀬で誕生し、宿場町の雰囲気が残る懐かしい風景のもとで育つ。幼少期より絵を好んだが、定年退職までに制作した作品は油彩2作品のみにとどまる。2000年に北九州市在住の淡彩画家である西川幸夫氏に出会い、同氏が主催するスケッチ・淡彩「四季彩」教室に入塾したことで淡彩画の道へと突き進んでいく。途中木屋瀬に帰郷するも2017年には福岡市へ移住。同年から植物の葎の茎から作る“葎ペン”を使用した淡彩画制作にも取り組んでいる。淡彩画を始めてからこれまで、多くの木屋瀬の作品を残してきたが今後も生涯をかけて故郷の貴重な風景を描いていく。

### 開館25周年記念イベント

## 企画展をみて *Notice* のランチセットを当てよう!

当館の開館25周年と、企画展開催100回目を記念して本展にご来場いただいた方の中から抽選で10名様に木屋瀬の古民家を活用した「ピアスペースのーていす」のランチセット券(デザート飲み物付)をプレゼントします。期間内に来館する方は奮ってご応募ください。



※画像は実際のメニューと異なる場合がございます。

## 講演会「私の木屋瀬の思い出」

淡彩画家・瓜田惇二氏に登壇していただき、本展で展示を行っている作品の解説と、木屋瀬での印象深い思い出を貴重な体験談を交えてお話いただきます。

- ◇会場 長崎街道木屋瀬宿記念館 こやのせ座
- ◇日時 令和8年5月4日(月祝) 13時~14時  
(木屋瀬芸術祭内イベントとして開催)

※この講演は受付不要で自由に受講できます。



木屋瀬の廃屋 / 瓜田惇二 (チラシ表背景)



旧木屋瀬小学校講堂 / 瓜田惇二



子どもあびす / 瓜田惇二



- ◆筑豊電気鉄道「木屋瀬駅」から徒歩五分
- ◆JR筑豊本線「筑前植木駅」から徒歩一五分
- ◆北九州都市高速「馬場山ランプ」から車で一〇分
- ◆九州自動車道「八幡IC」から車で一〇分

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館  
〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16-26  
TEL:093-619-1149 FAX:093-617-4949